

がっこうがいよう 【学校概要】

しょうわ ねん がつ むつみ あ そうだ みかみ しょうがっこう
昭和38年4月、睦美、麻生田、三上の3つの小学校が
がっぺい げん とよかわしりつとうぶしょうがっこう たんじょう かいこう
合併し、現「豊川市立東部小学校」が誕生しました。開校
とうじ じどうすう めい しんこうしゃ かんせい ねん がつ
当時の児童数は492名で、新校舎が完成した39年9月までは、
ぶんきょうじょう わ まな
3つの分教場で分かれて学びました。

ほんこう どくしょかつどう さか へいせい ねん どくしょかつどう
本校は、読書活動が盛んで、平成13年には、読書活動
ゆうしゅうじっせんこう もんぶかがくだいじんしょう じゅしょう
優秀実践校として、文部科学大臣賞を受賞しています。
げんざい まいにち あさどくしょ まいしゅうすいようび おこな きょうし ちいき
現在も、毎日の朝読書や毎週水曜日に行われる教師や地域
かたがた よ き じ かん こ たいへん
の方々による読み聞かせの時間を、子どもたちは大変
たの
楽しみにしています。

こう くん 【校訓】

まな あそ はたら
よく学び よく遊び よく働く

こうしょう ゆらい 【校章の由来】



ひがし とうぶしょうがっこう とう ひがし かこ とり
東は東部小学校の東で、その東を囲む鳥
はね さゆうたいしょう
の羽根は、カタカナのトとヨの左右対称の
かがみ も じ とり した ぶぶん かんじ しょう
鏡文字です。鳥の下の部分は、漢字の小と
かわ よ たてよ ひがししょう
も川とも読みます。縦読みすると「東小」

とよかわ はと かお とうごう がっこう
「トヨ川」となります。鳩の顔にしたのは、統合の学校で
なか へいわ ねが
あるから、仲よく平和にという願いをこめたからです。